

第 53 回 (2008 年)

問 15 放射線による発がんに関する次の記述のうち、正しいものの組合せはどれか。

- A 主として内部被ばくによって引き起こされる。
- B 遺伝的影響に分類される。
- C 確率的影响に分類される。
- D 晩発影響に分類される。

1 AとB 2 AとC 3 BとC 4 BとD 5 CとD

問 18 確率的影响と確定的影响に関する次の記述のうち、正しいものの組合せはどれか。

- A 晩発障害には確定的影响はない。
- B 早期障害には確率的影响はない。
- C 組織荷重係数は確率的影响を考慮した係数である。
- D 遺伝的影響は確率的影响である。
- E 内部被ばくでは確定的影响は起こらない。

1 ABCのみ 2 ABEのみ 3 ADEのみ 4 BCDのみ 5 CDEのみ

問 24 組織荷重係数 (ICRP 1990 年勧告) の値を比較した次の記述のうち、正しいものの組合せはどれか。

- A 赤色骨髄 = 乳房 = 甲状腺 B 胃 = 結腸 > 食道
- C 甲状腺 = 膀胱 > 骨表面 D 肺 > 肝臓 > 皮膚

1 ABCのみ 2 ABのみ 3 ADのみ 4 CDのみ 5 BCDのみ

問 29 放射線荷重係数 (ICRP 1990 年勧告) に関する次の記述のうち、正しいものの組合せはどれか。

- A 電子線の場合、エネルギーによらず一定の値が与えられる。
- B γ 線の放射線荷重係数は、X線と等しい。
- C α 線の放射線荷重係数は、陽子線と等しい。
- D 中性子線の放射線荷重係数は、エネルギーが高くなるにつれ大きくなる。

1 AとB 2 AとC 3 BとC 4 BとD 5 CとD